

新型コロナウイルス感染症に関する経過報告

特別養護老人ホーム月桃の里

平素は格別のご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ご家族・関係者の皆様のご協力・ご理解のもと、2020年10月から対面での面会を禁止しているなか、この度の当施設におけるクラスター発生により、入所者及びご家族の皆様、関係する多くの皆様に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

8月28日現在、**入所者の陽性者26名（内2名死亡）、施設職員10名の陽性（内2名は27日に判明）**を確認しております。現場は逼迫した状況ではありますが、沖縄県のご支援と災害派遣医療チームの応援、与那国町のご協力を得ながら、一日も早い収束に向けて注力しておりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

多くの皆様からの励ましや労いの言葉、お心遣いが職員の心の支えとなっております。皆様に心より感謝申し上げます。

施設内における感染状況の経過及び対応についてご報告致します。

8月6日（金） 健康診断のため7名の入所者が診療所へ（コロナ禍以降初めての外出、その他の入所者の健康診断は延期）以降10日間、上記7名は発熱していません。

8月8日（日） 町長選挙（入所者は投票所へは行っていません）

町長選以降、与那国町内で新型コロナの感染が拡大

8月10日（火） 入所者1名が発熱（14日にPCR検査のための検体提出）以降13日まで38度台の熱が断続的に続いたが14日時点で36.2度に回復

8月12日（木） 選挙関連の大規模感染に対する集団PCR検査にて職員1名※の陽性が判明、8月8日以前の選挙関連の濃厚接触者として検査対象となったため、17日には保健所より就業制限解除の連絡を受ける。19日より業務復帰となる（※入所者と身体接触や会話などの関わりのない厨房職員）

また当該職員の濃厚接触者とされる3名はそれぞれ接触から2週間出勤停止とし自宅待機とした。その間いずれも無症状で経過し8月25日より順次業務復帰となった。

8月13日 入所者1名発熱：16日まで38度台、17日～20日まで37度台、21日に平熱に戻る。

8月17日（火） 8月10日より発熱していた入所者のPCR検査で陰性を確認。職員も自宅待機者を除く全員陰性を確認。

8月19日（木）発熱者が数名現れ始めるも呼吸器症状皆無のため、経過観察。

8月21日（土）発熱者が増え始め、コロナ感染を疑う。

8月23日（月）与那国診療所にお願ひし、発熱していた入所者2名に対し抗原検査を行ったところ1名陽性、1名陰性を確認。

8月24日（火）22：05施設内で医師による診療と検査、医療処置を行っていましたが、呼吸器の基礎疾患がある50代の男性入所者が血中酸素飽和濃度の低下、肺炎症状により逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます（死後のPCR検査にて陽性判明、コロナ感染との因果関係不明）。

8月25日（水）保健所により入所者・職員全員の抗原検査を実施したところ、入所者29名中26名の陽性を確認。職員17名中8名の陽性を確認。その中に当施設で最初にコロナ陽性と判明した厨房職員がいるが、療養解除となって職場復帰している。療養解除となってもPCR陰性となるのに時間がかかることがあり、PCR陽性でも感染者ではない（感染性はない）とのこと。（ウィルスの死骸等を拾って陽性になっているとのこと。）

8月27日（金）20：28施設内で医師による診療と検査、医療処置を行っていましたが、陽性が確認されておりました入所者で、呼吸器の基礎疾患のある80歳代女性が急逝されました。心よりお悔やみ申し上げます。

8月28日（土）人的支援も限られる中で特に酸素需要や頻回の喀痰吸引を要する入所者3名をヘリ搬送・八重山病院に入院されました。現在病状は安定しております。

2021年8月28日